

第1期能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略における
数値目標と重要業績評価指標（K P I）について

1 目標値に対する達成状況

第1期総合戦略に掲げていた4つの基本目標に対応する数値目標は5項目、各施策の進捗を示す重要業績評価指標（K P I）は66項目あり、戦略策定当初に設定した目標値に対する達成状況は次のとおり。

		全体の件数	目標値を上回った件数	目標値を下回った件数	その他 (評価対象外)
数値目標		5	1	4	—
重要業績評価指標	基本目標1 (しごとの創出)	28	12	15	1
	基本目標2 (少子化対策)	13	8	5	—
	基本目標3 (移住・定住対策)	9	4	5	—
	基本目標4 (地域社会の形成)	16	7	9	—
	小計	66	31	34	1
合 計		71 (100.0%)	32 (45.1%)	38 (53.5%)	1 (1.4%)

2 第2期総合戦略へ引き継いだ指標

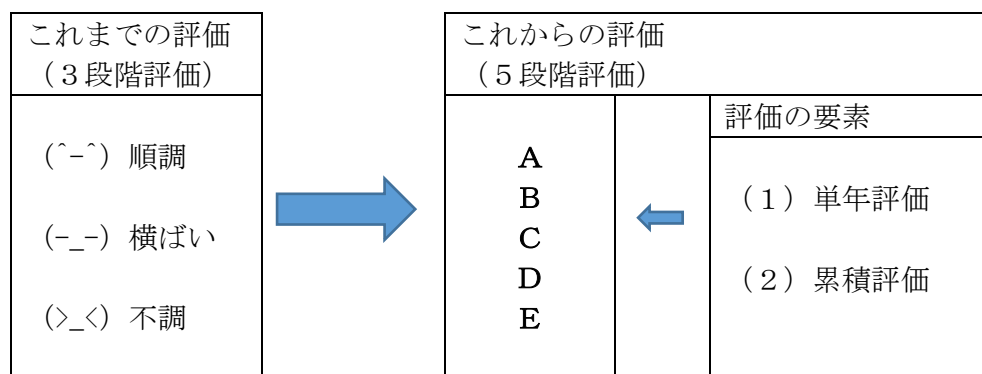
第2期総合戦略は今年度から5年間を推進期間として取組が始まっているが、その検討過程においては、第1期戦略の「基本目標」「施策の体系」「数値目標」「重要業績評価指標（KPI）」等の洗い出しを行い、施策の整理や指標との関連性等を踏まえた結果、引き継いだ指標の数は次のとおり。

		全体の件数	第2期戦略へ引き継ぎ		第2期戦略へ引き継がない
			数値目標・重要業績評価指標（KPI）	重要検証指標・参考指標	
数値目標		5	1	2	2
重要業績評価指標	基本目標1 （しごとの創出）	28	10	5	13
	基本目標2 （少子化対策）	13	3	0	10
	基本目標3 （移住・定住対策）	9	3	2	4
	基本目標4 （地域社会の形成）	16	2	3	11
	小計	66	18	10	38
合計		71 (100.0%)	19 (26.8%)	12 (16.9%)	40 (56.3%)

【引き継いだ指標名】

- （5）新設、増設企業数
- （6）能代港の取扱貨物量（能代火力発電所専用栈橋を除く）
- （10）創業者数
- （11）新規学校卒業者就職率（能代山本）
- （12）戦略作物5品目の生産出荷額（出荷数量）
- （19）農業法人数
- （20）新規就農者数
- （24）秋田林業大学校本市出身研修生
- （25）木のまちづくり推進事業利用件数
- （29）観光客入込客数
- （31）婚姻数
- （34）あきた結婚支援センター入会者数
- （36）子育て支援センター利用者数
- （41）次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画策定企業数
- （45）移住相談件数
- （46）市への相談を経て移住した世帯数
- （48）移住相談件数のうちUターンした世帯数
- （61）自主防災組織設置率
- （64）市民活動支援センター登録団体数

3 第2期総合戦略の評価基準（案）



(1) 単年評価

単年評価は、各年それぞれの目標に対する達成率に応じて、a～eの5段階評価とする。

計算式： 単年達成率 ＝ （（単年実績値） / （単年目標値））×100

単年評価（点数）	条 件
a（10点）	単年達成率が100%以上
b（7点）	単年達成率が100%未満で90%以上
c（5点）	単年達成率が90%未満で70%以上 かつ 実績値が前年度以上
d（4点）	単年達成率が90%未満で70%以上 かつ 実績値が前年度未満
e（1点）	単年達成率が70%未満

(2) 累積評価

累積評価は、実績と目標それぞれの累積値の達成率に応じて、ア～ウの3段階評価とする。

計算式： 累積達成率 ＝ （（累積実績値） / （累積目標値））×100

累積評価（点数）	条 件
ア（10点）	累積達成率が100%以上
イ（7点）	累積達成率が100%未満で80%以上
ウ（5点）	累積達成率が80%未満

(3) 総合評価について

第2期総合戦略の「数値目標」「重要業績評価指標（KPI）」には、「単年評価＋累積評価」（複合評価）で行うものと、「単年評価のみ」を行うものがあることから、下記のとおり点数化し、その合計点で総合評価を決定する。

＊単年評価＋累積評価の場合は、それぞれの点数の合計

＊単年評価のみの場合は、点数の2倍

総合評価	単年評価＋累積評価（合計点）	単年評価のみ（合計点）
A（17点以上）	a－ア（ $10+10=20$ ） a－イ（ $10+7=17$ ） b－ア（ $7+10=17$ ）	a（ $10\times2=20$ ）
B（14～16点）	a－ウ（ $10+5=15$ ） c－ア（ $5+10=15$ ） b－イ（ $7+7=14$ ） d－ア（ $4+10=14$ ）	b（ $7\times2=14$ ）
C（10～13点）	b－ウ（ $7+5=12$ ） c－イ（ $5+7=12$ ） d－イ（ $4+7=11$ ） e－ア（ $1+10=11$ ） c－ウ（ $5+5=10$ ）	c（ $5\times2=10$ ）
D（7～9点）	d－ウ（ $4+5=9$ ） e－イ（ $1+7=8$ ）	d（ $4\times2=8$ ）
E（6点以下）	e－ウ（ $1+5=6$ ）	e（ $1\times2=2$ ）

(4) 引き継いだ指標の評価の比較

基本目標1 若者や子育て世代も安心して働けるしごとと環境をつくる

(1) 次世代エネルギー関連産業の創出と企業誘致の促進

KPI	(3) 能代港の取扱貨物量(能代火力発電所専用棧橋を除く)							第1期 評価	(--)横ばい		評価方法	単年
年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	R5	R6(目標値)	単位
目標	397,621	432,297	466,973	501,649	536,325	571,000					391,669	トン
実績	397,621	353,655	307,162	342,566	379,313	366,776						トン
単年評価 (H31)	64 %		e	累積評価 (H27-31)	%		—		総合評価		E	2点

KPI	(4) 新設、増設企業数							第1期 評価	(^~)順調		評価方法	複合
年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	R5	R6	単位
目標	—	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	件
実績	3	2	2	4	0	1						件
単年評価 (H31)	100 %		a	累積評価 (H27-31)	180 %		ア		総合評価		A	20点

(2) 既存産業の魅力向上

(ア) 農林業

KPI	(11) 木のまちづくり推進事業利用件数							第1期 評価	(>_<)不調		評価方法	複合
暦年	H26	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	R5	R6	単位
目標	—	36	42	48	54	60	32	34	36	38	40	件
実績	29	53	40	30	27	32						件
単年評価 (H31)	53 %		e	累積評価 (H27-31)	76 %		ウ		総合評価		E	6点

基本目標2 移住・定住を推進し能代で暮らす人の流れをつくる

(1) 新規高校卒業者の地元定着の推進

KPI	(21) 新規学校卒業者就職率(能代山本)							第1期 評価	(--)横ばい		評価方法	単年
年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	R5	R6(目標値)	単位
目標	—	—	—	—	—	50.0					50.0	%
実績	41.5	36.9	39.4	44.1	44.4	42.5						%
能代山本の 就職者数	93	87	91	94	87	79						人
就職者数	224	236	231	213	196	186						人
単年評価 (H31)	85 %		d	累積評価 (H27-31)	%		—		総合評価		D	8点